

問題

下記の文章を参考にして「海を通して世界を知る」という観点から、海洋についての課題を設定し、その課題についてのあなたの考えを 600 字以内で述べなさい。

寿司を一人前取ってみたら、国産品は米と海苔だけだった、という笑い話がある。冗談ではなく、器のタルから割箸、あるいはツマやショウガもショーユも輸入が多い。そのうち米も危ないとなれば丸ごと“舶来寿司”が出来そうである。オリンピックで日本のお家芸であった柔道が、外国勢にメダルを皆持つていかれるのは実力の世界だからやむを得ないとしても、日本の食文化の代表である寿司が外国勢に席巻されるのには納得がいかない。“世界一の金持ち”といわれる国が自国の食文化一つ守れないようではだらしない限りである。

(中略)

今の日本人の美食と飽食は、飢餓民族の犠牲の上に成り立っているという議論もある。昔からエビは世界の金持ち国に集まる、といわれている。ヨーロッパからアメリカを経て、今やエビは日本に集中してきている。東南アジアでは、生産されるエビのほとんどが日本に輸出され、自国民の食卓からエビの姿が消えつつあるといわれる。またエビ養殖の乱立が沿岸のマングローブ林の伐採につながり、環境破壊へとつながっているともいわれている。日本人がそのエビに舌鼓を打ちながら地球環境の議論をしている様は何とも皮肉な姿である。

(21世紀の水産を考える会編 『空飛ぶ青い目のさかな 水産物輸入の行方を探る』より抜粋)